

4月からこんな事業が始まりました

2面では今年度から始まった事業の一部を紹介します。

1面つづき



市長室でお仕事のとこにもお邪魔しました。資料などがもっとたくさんあるのかと思っていたのですが、かなりスッキリしていてビックリ。「今日が特別じゃないんですよ。(秘書が)いつもキレイにしてくれているんです」(市長)



「宮っこ子育て応援ナビ」本格稼働！

総合的な子育て情報提供サイトができました。妊娠から子育て全般まで目的別・年齢別・施設別など12の検索メニューから情報が取り出せます。《宇都宮市ホームページ⇒「子育て」⇒

「宮っこ子育て応援ナビ」》
(<http://www.miyakosodate.jp/>)

「宇都宮市は子育てに優しいまち。市全体で子育てを応援し、『安心して生み・育てる』ための環境づくりをしています」

高齢者の入所・通所施設の整備

高齢者や要介護者のための「にっこり安心プラン」に基づき、高齢者の入所・通所施設を計画的に整備しています。特別養護老人ホームを3施設(定員150人)、介護老人保健施設(定員100人)、地域密着型介護施設を4施設(定員65人)。

小中学校の耐震工事

現在、校舎や体育館の耐震化が進められており、特に最優先で対応が必要なIs値(建物耐震性の指標)0.3未満の施設については、今年度中に工事が終了します。

「昭和56年以前の建物は設計上、耐震性の基準が現在より低かったので建物がかろういと言われていました。そのため、阪神・淡路大震災レベルの地震が来ても大丈夫な校舎・体育館になるよう耐震化を行っています」

「たくさん新規事業の中でも、特に応援・自慢して頂きたいのが『ジャパンカップサイクルードレース』です。ジャパンカップはこれまで古賀志山で行ってきましてから、ご存じない方もいらっしゃると思います。フランスでは『ツール・ド・フランス』が有名ですが、このレースもアジアでは最高峰のレースなんです。ヨーロッパでは、ジャパンカップ＝宇都宮とわか

っていただける方が多くいらつしやるんですね。このレースを宇都宮市、そして国内の皆さんにも多く知ってもらうために、市街地でレースを行いたいと長年思っていました。それがようやく今年、実現できることになりました。レースの前日に、本町交差点から上河原交差点までの区間を20周する、クリテリウムという競技を行います。ジャパンカップに出るプ

口の選手が、大通りを猛スピードで走りますよ。これは国内で初めてのこと。ジャパンカップは有名な競技ですから、それを街の中でやれば知らない人でも楽しめるでしょうし、宇都宮市の新たなブランドの一つになると

思います。もちろん、夜は例年通り、オリオンスクエアで前夜祭を行います。ぜひ楽しみにしていきましょう。」

全国で初めて市街地でジャパンカップサイクルードレースを行います



森林公園や古賀志山周辺がコースとなるジャパンカップ(写真は昨年の風景)

市長から

「今年度は前年度比6.8%増の1812億円という、積極的な予算を組みました。税収は減りましたが、私が就任してから2倍に増やした基金(貯金)を使わせていただきます。市債(借金)も発行しますが、残高が増えると言うことではありませんし、これからは借金を減らしていきます。ぜひその点は安心してください」

問い合わせは 宇都宮市広報広聴課 ☎028 (632) 2027へ

コンビニでも納税可能に

固定資産税、市県民税、国民健康保険税が、全国の主要コンビニエンス・ストアで納税できるようになりました(納期限を過ぎたものや30万円を超えるもの、また全期前納は不可)。

太陽光発電・給湯器の購入補助

太陽光発電システム、高効率給湯器を設置した方に、今年度も補助金が出ます。環境に経済に優しい事業。

宇都宮市の中心部活性化についての意見・この紙面の感想を聞かせて

市の中心部には「宇都宮城趾公園」、オリオン通りにはイベントスペース「オリオンスクエア」、二荒山神社前の表参道スクエア5階・6階には「宇都宮市民プラザ」があります。もっと中心部が元気になるためには、街がどんなふうになればよいと思いますか？ あなたが思う「元気になるための秘けつ」

を教えてください。紙面の感想もお待ちしています。あて先は〒320-0811宇都宮市大通り1-4-24、☎028 (600) 8801、栃木リビング新聞社「市長インタビュー」係へ。締め切りは4月20日(火)＝消印有効。投稿してくれた方の中から抽選で5人に2000円分のQUOカードを差し上げます。